

時代を聖書で見る④

ネブカデネザルの夢の像

聖書:ダニエル2章、マタイ7:24;16:18;1コリント10:4;エペソ2:20;1ペテロ2:4, 5

①像:頭が純金、胸と腕が銀、腹と腿が青銅、すねが鉄、足は一部が鉄、一部が陶土

②一つの石:人手によらずに切り出され、その像の鉄と陶土の足を打ち砕く

③鉄も陶土も、青銅も銀も金も共に砕け、夏の打穀場のもみ殻のようになり、風に吹き払われ、跡形もなくなる

④石は大きな山となり、全地に広がる

⑤ダニエルの解釈

- 金の頭=バビロン(BC606-BC539)
- 銀の胸と腕=メド・ペルシャ(BC539-BC331)
- 青銅の腹と腿=ギリシャ(BC331-BC146)
- 鉄のすね=ローマ(BC146-AD476)→分裂し強さと脆さの混合としての諸国家へ(~現代)
- 石:神の国→諸国を制覇する

⑥石の意味

- キリストご自身
- ペテロの告白(*petora*:女性形)
- 私たち自身→神の家

⑦現経綸:古い体に新しい霊、その狭間にある魂(=混合)→切り分けの必要性(ヘブル2:14)